

学校教育目標 **みんな なかよく みどりの学校「かしこく げんきな 南っ子」**

11月は「いじめ撲滅強調月間」です

校長 酒井 一昭

埼玉県では毎年11月を「いじめ撲滅強調月間」として、いじめ撲滅と青少年健全育成の啓発活動を実施しています。いじめは重大な人権侵害です。「いじめは絶対に許さない」という強い決意のもと、学校や家庭、地域が一体となり、社会全体でいじめ防止に取り組む必要があります。いじめは、学校の内外を問わず、児童が心身の苦痛を感じる行為をいじめとみなします。学校や教育委員会に組織的な対応を義務付けられていて、教職員にはいじめの事実があると疑われる場合は報告する義務があり、保護者にも協力義務があります。

埼玉県・埼玉県教育委員会・埼玉県警察本部では「いじめ撲滅宣言」を発表しています。

私たちは、子供たちが安心して健やかに成長できる社会をつくるため、「いじめは絶対に許さない」「子供たちを守る」という強い決意のもと、県民総ぐるみでいじめ撲滅を徹底的に取り組むことを宣言します。

学校では「いじめは、どの学校でも、どの子にも起こり得る」との認識のもと、いじめの未然防止に全力で取り組みます。いじめを発見したら、関係機関と協力して早期解決を図るとともに、被害にあった子供に寄り添い守ります。

家庭、地域、県や市町村、関係団体では、学校の取組を全力で支援します。家庭では、他人を思いやる大切さや生命の大切さを教えるとともに、いじめから我が子を守ります。我が子がいじめをしたら本気でしかります。

地域では、「地域の子供は地域で育てる」という認識のもと、学校や家庭と連携し、それぞれの役割に応じていじめ撲滅に積極的に関わります。

県や市町村、関係団体では、「いじめ問題は社会全体で取り組むべき課題である」という意識の醸成を図るとともに、あらゆる方策を講じて未然防止・早期発見・早期解決に全力で取り組みます。

南小の教職員は、これからも「いじめは許さない」という毅然とした態度で臨みます。アンテナを高くして、子供たちの生活の様子をしっかりと見ていじめを見逃しません。仮にいじめがあったとしたら、早期対応・早期解決し、いじめ解消率100%、再発防止をめざします。もしお子さんのことで気になることがあれば、遠慮なく学校にお話してください。



子どもたちが輝く運動会！ ご協力ありがとうございました。

第59回運動会が晴天のもとで行われました。子どもたちが輝き、笑顔あふれる運動会となりました。

徒競走では一人ひとりが自分の持てる力を発揮し、全力でゴールを目指して走る姿がありました。中学年はソーラン節、低学年はかわいいダンス、高学年はフラッグを効果的に使って、それぞれ見事な演技を見せてくれました。各競技中には応援団が一生懸命に励み続けてくれました。

特に、6年生は最高学年にふさわしい活躍ぶりでした。南小のリーダーとして、小学校最後の運動会を成功させたい、という強い思いを感じることができました。特に、応援団や係活動で発揮され、準備や運営においてもリーダーとしてふさわしい活動ぶりでした。その姿勢や思いはしっかりと次の学年へと受け継がれていくはずで。

本当に子どもたちの頑張りは素晴らしいものでした。子どもたちはそれぞれ、運動が得意な子もいれば苦手な子もいます。運動会に対する思いもそれぞれあるとは思いますが、それでもひとたび競技がスタートすると、どの子も自分の力を精一杯発揮しようとする姿が見られました。ぜひご家庭でも、お子さんのこれまでの頑張りを認め褒めてあげてください。そして、次の活動への意欲につながるようお声かけいただけると幸いです。

最後になりましたが、PTA役員の皆様をはじめ、ご協力いただいた保護者の皆様には運動会に向けた準備に取り組んでいただきました。また、当日も運営が滞りなく行われるよう、様々な場面においてご協力いただきました。心から御礼申し上げます。また、地域の皆様も朝早くから大きな声援を送っていただきありがとうございました。教職員、子どもたちにとって大きな励みになりました。これからもあたたかいご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



※残念ながら、運動会を見に来られた方が近隣の店舗等の駐車場を無断で利用しているという報告を多数受けました。病院の駐車場では、通院で利用する方にご迷惑をかけてしまいました。絶対にやめてください。

※「TikTok」や「LINE」などのSNSにおけるトラブル発生の報告を受けています。本来、小学生の利用は推奨されていませんし、制限もあります。保護者の許可で利用可能となると確認しています。保護者の管理下で利用しているにもかかわらず、写真などの個人情報無断掲載したり、友達への悪口や噂を書き込むなどをされています。自分が楽しければ、面白ければ、相手の気持ちを無視した行動を無責任に気軽に行っているようです。改めて、保護者の責任において利用状況を確認するとともに、利用についてよく考えてもらうこと、家庭での約束事を決めること、守らせること、トラブルがあったら速やかに対応する、などをお願いします。